

広報 **ながはま** 11

2022

特集

令和3年度決算報告

今月の
主な内容

- ・文化の日 表彰に輝く人たち …P8～9
- ・就学援助「入学前応援金」を支給します …P10
- ・農業用燃油・肥料費の高騰分に対して支援します …P10

ほか

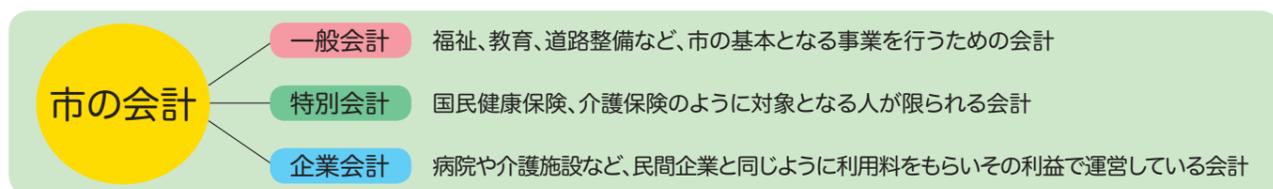
令和3年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算がまとまりました。皆さんの大切な税金をもとに運営されている市政。昨年度はどれくらい収入があり、どのような目的に使われたのかをお知らせします。※計算は、それぞれ四捨五入しているため、合計や差引が合わない場合があります。

特別会計

区分	歳入	歳出	差引	特徴
国民健康保険	110億9,326万円	110億7,115万円	2,211万円	県が示す標準保険料率に合わせて、市も同様に保険料率を引き下げました。新型コロナ拡大を受け、傷病手当金や保険料の減免を適切に行いました。
国民健康保険(直診勘定)	1億5,651万円	1億5,071万円	580万円	診療所運営は厳しく、基金の繰入で対応する状態が続いています。赤字が続くと予想されるため、より効率的な運営に努めます。
後期高齢者医療保険	14億5,444万円	14億5,299万円	145万円	制度運営主体の滋賀県後期高齢者医療広域連合と連携し、保険料の徴収や窓口での相談事務に関する費用を執行しました。
介護保険	120億5,164万円	117億8,933万円	3億4,271万円	高齢者が身近な住み慣れた地域で役割、生きがい、安心を得て、自立した日常生活を送ることができるよう、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムを推進するとともに、介護保険の適正な運用、安定的な運営に努めました。
休日急患診療所	3,249万円	3,248万円	1万円	救急病院の負担軽減を図るため、湖北医師会の協力のもと内科および小児科の初期救急医療を実施しました。休日急患診療所の利用者割合は32.4%に留まりました。これに伴う減収分は、一般会計から繰入を行いました。
農業集落排水	12億3,510万円	12億3,243万円	267万円	経費回収率は54.5%となり、使用料で維持管理費の全額が回収できず、一般会計からの繰入金に依存している状態です。今後も公共下水道への接続を進め、経営の改善に努めます。

企業会計

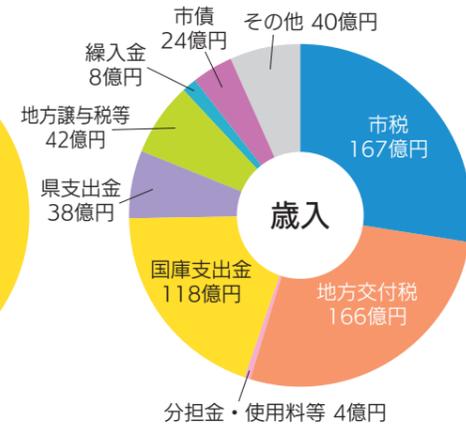
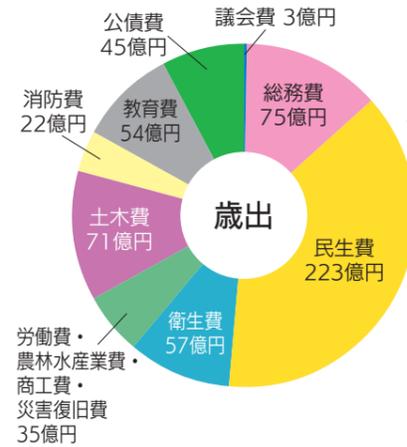
病院事業			
長浜病院		湖北病院	
収益的収入	収益的支出	収益的収入	収益的支出
158億4,087万円	143億6,293万円	35億2,754万円	28億9,735万円
純損益 14億7,794万円 (経常損益 14億7,794万円)		純損益 6億3,019万円 (経常損益 6億3,019万円)	
公立病院としての社会的使命を果たすため、通常診療に加えコロナ専用病床の開設やワクチン接種等のコロナ対策に取り組んだ結果、国や県からの補助金等により、平成23年度以来の純利益(黒字)を計上し、病院経営の大きな下支えとなりました。今後も感染症対策を継続し、安全安心に通院・入院できる環境を整えながら、湖北医療圏の中核を担う基幹病院として、地域ニーズに沿った質の高い医療を安定的かつ継続的に提供してまいります。			
老人保健施設事業			
収益的収入		収益的支出	
4億5,436万円		4億5,698万円	
純損益 △268万円(経常損益 △262万円)			
在宅復帰を支援する施設である介護老人保健施設本来の使命・役割を果たせるようリハビリ機能の充実を図り、認知症ケア及び看取り療養に積極的に取り組みましたが、コロナ禍の影響により利用者が減少し、純損失を計上することとなりました。今後も利用者が安全に快適な生活が送れるよう、感染防止対策を講じながら介護サービスの充実を努めてまいります。			
公共下水道事業			
収益的収入		収益的支出	
42億2,195万円		36億4,860万円	
純損益 5億7,335万円(経常損益 5億7,768万円)			
昨年に引き続き利益を計上することができました。経費回収率は150.3%となり、使用料で維持管理費を回収できており、健全経営の水準に達しています。快適で安全・安心、持続可能な下水道の構築に向けて、今後も更なる経営基盤の強化に努めます。			



一般会計

歳出総額
584億6,622万円
対前年度比
142億8,179万円減

歳入総額
607億4,543万円
対前年度比
138億3,688万円減



※()内の金額は、前年度との比較

市税
167億4,424万円(1億143万円増)
皆さんが納めた市民税、固定資産税、軽自動車税など

地方交付税
166億3,568万円(10億6,704万円増)
地域で生活に違いが出ないよう、人口や税収に応じて国から配られるお金

国庫支出金
117億5,857万円(99億5,530万円減)
国からの補助金

県支出金
38億797万円(3,742万円増)
県からの補助金

市債
23億9,193万円(30億2,824万円減)
市が必要な事業をするために国や金融機関などから借入れるお金

地方譲与税等
42億2,704万円(8億3,316万円増)
国や県が集めた税金のうち、市町村に配られるお金

繰入金
7億5,323万円(30億4,324万円減)
各種基金から繰り入れるお金

分担金・使用料等
4億4,682万円(2,416万円減)
保育所や幼稚園の保育料、市営住宅家賃など

その他
39億7,995万円(1億7,500万円増)
諸収入、寄附金、財産収入、繰越金

総務費
74億5,689万円(136億1,216万円減)
人権施策、庁舎管理、交通対策、防犯対策、自治振興など

民生費
223億828万円(28億4,551万円増)
児童、高齢者、しょうがい者の福祉推進など

衛生費
57億4,807万円(16億611万円減)
予防接種、母子保健、健康増進やごみ、し尿の処理など

土木費
71億281万円(14億4,282万円増)
道路、公園、公営住宅等の整備や除雪など

消防費
21億5,777万円(4億1,173万円減)
消防・救急活動、水防や災害対策、原子力対策など

教育費
54億2,306万円(10億638万円減)
学校の管理・運営や施設整備、生涯学習の推進や文化財の保護など

公債費
45億4,354万円(5億7,334万円減)
これまでの施設整備などのために借りたお金(市債)の返済

議会費
2億5,383万円(85万円増)
議員の報酬や市議会の運営経費

労働費・農林水産業費・商工費・災害復旧費
34億7,197万円(13億6,125万円減)
勤労者の福祉、商業・観光、農林水産業の振興、台風等の災害を受けた箇所の復旧経費など

令和3年度はこんなことに取り組みました

政策1 市民・自治 ～市民と共に創る～

◆証明書交付等の窓口一元化事業 1億2,221万円

取得機会の多い市民課関係証明と税証明を、申請手続きから交付までワンストップで行えるよう、証明書申請窓口を整備しました。



◆北部振興局旧会計室改修工事 597万円

マイナンバーカードの申請・交付が増加していることから、窓口の混雑を緩和し、個人情報保護や来庁者の利便性を高めるため、旧会計室を改修してカード申請・交付の専用窓口を設置しました。



◆女性の活躍応援プロジェクト事業 141万円

働きたい、起業したい女性の「働く」ことへのサポート事業や新たな一歩を踏み出すきっかけとなる交流事業、家庭・地域における男女共同参画の啓発を行い、女性が挑戦できる環境づくりを進めました。



政策2 教育・文化 ～健やかで豊かな心が育つ～

◆保育業務支援システム導入事業 4,000万円

保育業務支援システムを導入し、保護者との相互連絡機能の向上や園児に関する記録の一元管理など、園の事務作業が効率的に行える環境を整えました。



◆市民で支える小学校給食費補助・多子世帯保育料等負担軽減事業 9億7,639万円

将来を担う子どもたちの健やかな成長を市民全体で支えるため、小学校の給食費を全額補助しました。また、多子世帯の保育料および副食費について、第2子半額、第3子以降無償化を実施しました。



◆教育の情報化推進事業 3,678万円

ICT教育の推進を図るため、各教室に大型モニターを整備するとともに、児童生徒の学籍等の情報を一元管理し、教職員間の情報共有が図れるよう校務支援システムを導入しました。また、ICT機器を活用した授業を推進するため、学校ICT支援員を配置しました。



◆保育人材確保対策事業 926万円

保育人材を応援する3つの助成事業(奨学金返還支援、宿舍居住支援、再就職定着応援金)を実施し、待機児童の解消に向けた人材確保を図り、安心して子育てができるまちとしての環境を整えました。



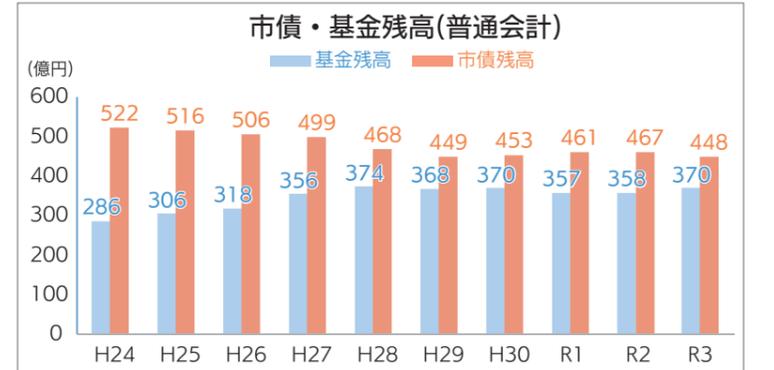
健全な財政運営と今後の課題

○湖北広域行政事務センターの斎場整備事業の終了により、借入金(市債)は4年ぶりに減少。
○借入金(市債)を計画的に繰り上げて償還(返済)することで、市債残高は財政計画に掲げる金額を下回るなど、引き続き健全な財政運営を維持。

○財政の健全性の指標とされている健全化判断比率(借金返済や借入額が多すぎないかなど)等の基準はクリア。

■人件費や扶助費などの増加傾向や、公共施設の老朽化による維持補修費の増加が想定されるため、財政の硬直化を回避するには、公債費の抑制が必要。

☆今後も引き続き計画的な繰上償還の実施により公債費負担の軽減と市債残高の縮小に努め、財政の健全化を図ります。



▲計画的な財政運営により市債残高を縮小し、基金残高の増加に努めています。

新型コロナウイルス感染症対策 暮らしと経済の再生に45億2,532万円

市民の生命を守り、日々の暮らしを取り戻すことができるよう、市民・事業者の生活や活動を支援する対策事業に取り組みました。

■感染症対策 1億2,267万円

- 感染症対策のための診療所や認定こども園の施設改修 5,430万円
- 感染症対策に取り組む医療機関やしょうがい福祉サービス事業所への給付 4,026万円
- 学校や認定こども園などの感染症対策物品の購入 2,811万円

■新型コロナウイルスワクチン接種 8億8,484万円

- 新型コロナウイルスワクチン接種推進事業

■経済再生対策 2億7,817万円

- キャッシュレス決済ポイント還元や公共工事の早期執行などによる需要喚起 1億4,841万円
- 市内業者の事業継続や立て直しのための支援金の支給 6,501万円
- 観光誘客促進やサテライトオフィス開設支援のための補助金の交付 6,475万円

■暮らし再生対策 30億9,192万円

- 子育て世帯臨時特別給付金 18億3,490万円
- 非課税世帯等臨時特別給付金 8億3,679万円
- 子育て世帯への生活支援の給付 3億5,920万円
- 生活困窮する人への自立支援や住宅確保の給付等 6,103万円

■デジタル化対策 2,590万円

- 小学校へのタブレット配備や職員のテレワーク環境整備によるデジタル化対策

■その他の支援 1億2,182万円

- 指定管理施設の減収対応、文化ホールの映像配信環境整備、在宅環境改善のための助成金の支給など

政策5 安心・安全 ～不安なく穏やかに暮らす～

◆安全・安心のまちづくり推進事業

1,059万円

交通安全や犯罪防止等の地域課題の解決に向けた安全・安心のまちづくり活動(交通安全啓発物品の購入や防犯カメラの設置など)を実施する地域づくり協議会に対して交付金による支援を行いました。



◆防災行政無線デジタル化整備事業

1億3,875万円

災害情報などを放送する防災行政無線の電波がアナログ方式からデジタル方式に変更となることに対応するための放送設備の整備を完了しました。また、即時避難が必要となる情報の伝達手段の一つとして、防災ラジオの貸与を行いました。



政策3 健康・福祉 ～いきいきと温かく生きる～

◆産科医・小児救急医療体制確保緊急支援事業

2,687万円

安心して子どもを産み育てられる地域とするため、湖北地域の産婦人科医療体制とあわせて、出産後から学童期の小児救急医療体制(NICU同時運営)が確保されるよう長浜赤十字病院を支援しました。



◆重層的支援体制整備事業

2,683万円

ひきこもり、育児、介護、しょうがい、貧困などが複雑化・複合化する困りごとに対し、多機関が連携して支援に取り組みました。また、地域課題に対する助言や制度案内などにより支えあいの地域づくりを進めました。



◆多胎児家庭支援事業

45万円

安心して多胎児の妊娠・出産・育児ができるよう、「ふたご手帖」の交付や妊婦健康診査助成券を追加交付するとともに、ピアサポート事業として、訪問や乳児健診等で多胎育児経験者と語り合う機会を設け、多胎児家庭の支援に取り組みました。



政策6 環境・都市 ～水と緑に包まれ住もう～

◆市道南田附神前線整備事業

6億791万円

未整備区間であった市道下坂中下之郷線から国道8号までの整備を進め、令和4年3月に全面的供用を開始しました。国道8号から長浜赤十字病院までが直線で繋がったことで病院へのアクセス時間短縮と、交通分散による県道間田長浜線等の渋滞緩和に効果が表れています。



◆北部地域の魅力発信事業

320万円

北部地域の景観や資源に魅力的な価値を創出するため、余呉地域ではあじさい園や茶畑の再生整備を行い、西浅井地域では特産品のジャンボカボチャや地域おこし協力隊が飼育する馬などと一緒に撮影する様子を、SNSで発信するなど地域の魅力発信に取り組みました。



◆市営住宅北新団地建替整備事業

8億5,557万円

本市が初めてPFI(民間資金を活用した社会資本整備)事業で取り組んだ市営住宅「北新団地」が完成しました。住宅に困窮されている人の重要なセーフティネットとして、また余剰地は民間分譲地として地域活性化の基盤整備に取り組みました。



◆デジタル化推進事業

2,219万円

デジタル技術の活用に取り組み、インターネット上で利用できる「くらしの手続きガイド」、「電子申請サービス」の整備などを行いました。また、スマホの使い方や学べる体験講座を開催しました。



政策4 産業・交流 ～まちの魅力が光り活力にあふれる～

◆体験型観光推進事業

1,000万円

観光客が滞在中に楽しめる、長浜市ならではの自然や文化を活かした体験型観光コンテンツの開発に取り組み、専用の観光体験サイトでの販売を開始しました。



◆長浜城歴史博物館耐震改修事業

1億3,530万円

長浜城歴史博物館の耐震補強工事やエレベーター改修工事、トイレ洋式化工事等を実施し、安心・安全な環境を整備しました。



◆新しい働き方創出事業

5,082万円

テレワークや副業兼業といった新しい働き方が普及する中、長浜でもその流れを呼び込むため、3件の民間サテライトオフィスの整備支援や、市内企業と都市部の副業兼業人材とのマッチングを実施しました。



◆中心市街地活性化未来ビジョン策定事業

822万円

商業観光都市として、中心市街地のさらなる活性化を図るため、整備されてきた施設等を活かしつつ、ソフト事業を中心とした新たなまちづくり方針「湖の辺のまち長浜未来ビジョン」を策定しました。



表彰に輝く人たち

11月3日「文化の日」に、市政に貢献された次の皆さんが表彰されます。(順不同・敬称略)

自治功績表彰

◆自治会長として

自治行政の推進に寄与

- 片桐 満(宮前町)
- 三和田 大衛(大宮町)
- 下郷 靖子(元浜町)
- 杉本 義明(元浜町)
- 徳原 栄二(八幡中山町)
- 木下 健一(三ツ矢町)
- 領家 実(三ツ矢町)
- 西岡 邦彦(三ツ矢元町)
- 上田 幸二(大東町)
- 上田 ひなゑ(南小足町)

◆保護司として

明るい地域社会づくりに寄与

- 辻田 明宏(川道町)
- 藤田 美智子(木之本町千田)

◆民生委員・児童委員として

地域福祉の向上に寄与

- 司馬 祐美(西浅井町大浦)

◆長浜市結婚相談員として

活気ある地域社会づくりに寄与

- 高橋 範子(木之本町西山)

◆長浜市消防団員として

自治消防の責務に精励

- 赤田 智昭(末広町)
- 家倉 敬和(公園町)
- 杉村 道一(殿町)

中井 源樹(川崎町)

小林 喜重(泉町)

橋本 琢也(八幡中山町)

堤 裕之(保多町)

池上 賢一(本庄町)

柿木 博幸(本庄町)

引山 雅生(名越町)

伊藤 禎明(加田町)

金時 寿彦(加田町)

饗場 大樹(三田町)

金森 一晃(八島町)

遠藤 義史(尊野町)

小川 学(乗倉町)

中川 泰典(寺師町)

吉川 喬順(益田町)

藤田 宏(宮部町)

植田 公和(酢)

寺畑 良治(小谷丁野町)

◆自治会長として

自治行政の推進に寄与

- 片桐 満(宮前町)
- 三和田 大衛(大宮町)
- 下郷 靖子(元浜町)
- 杉本 義明(元浜町)
- 徳原 栄二(八幡中山町)
- 木下 健一(三ツ矢町)
- 領家 実(三ツ矢町)
- 西岡 邦彦(三ツ矢元町)
- 上田 幸二(大東町)
- 上田 ひなゑ(南小足町)

◆保護司として

明るい地域社会づくりに寄与

- 辻田 明宏(川道町)
- 藤田 美智子(木之本町千田)

◆民生委員・児童委員として

地域福祉の向上に寄与

- 司馬 祐美(西浅井町大浦)

◆長浜市結婚相談員として

活気ある地域社会づくりに寄与

- 高橋 範子(木之本町西山)

◆長浜市消防団員として

自治消防の責務に精励

- 赤田 智昭(末広町)
- 家倉 敬和(公園町)
- 杉村 道一(殿町)

中井 源樹(川崎町)

小林 喜重(泉町)

橋本 琢也(八幡中山町)

堤 裕之(保多町)

池上 賢一(本庄町)

柿木 博幸(本庄町)

引山 雅生(名越町)

伊藤 禎明(加田町)

金時 寿彦(加田町)

饗場 大樹(三田町)

金森 一晃(八島町)

遠藤 義史(尊野町)

小川 学(乗倉町)

中川 泰典(寺師町)

吉川 喬順(益田町)

藤田 宏(宮部町)

植田 公和(酢)

寺畑 良治(小谷丁野町)

◆長浜市人権擁護推進員として
 明るい地域社会づくりに寄与
 吉川 兵衛(元浜町)

◆長浜市連合自治会長として
 自治行政の推進に寄与
 榎本 一孝(高田町)

◆長浜市消防団員として
 自治消防の責務に精励
 赤田 智昭(末広町)
 家倉 敬和(公園町)
 杉村 道一(殿町)

社会功績表彰

◆柔道整復師として

市民の健康増進に寄与

- 米澤 祐一(新栄町)

教育文化功績表彰

◆子ども会活動を通じて

青少年健全育成に寄与

- 野橋 幹生(湖北町海老江)

◆長浜市人権擁護委員として
 市民の幸福増進に寄与
 伏木 正和(内保町)

◆医師として

保健衛生の向上発展と市民の健康増進に寄与

- 沖野 剛志(宮前町)
- 河端 恭代(宮前町)
- 馬場 弘道(宮前町)
- 潮 正輝(大成亥町)
- 佐藤 岳史(大成亥町)
- 宮川 善浩(大成亥町)
- 嶽北 佳輝(寺田町)
- 米澤 理雄(八幡中山町)
- 松井 善典(野瀬町)
- 宮地 純一郎(野瀬町)
- 坂東 哲朗(川道町)
- 中村 貴士(木之本町黒田)

◆スポーツ活動を通じて

市民の体育振興と健康増進に寄与

- 橋本 勇(細江町)
- 吉田 伊三男(南浜町)
- 平川 公一(高月町布施)

◆この道ひとすじ

建築板金職人

- 藤本 良平(田町)
- 大橋 英一(高月町雨森)

◆観光ガイドとして

観光振興に寄与

- 磯田 智(公園町)
- 藤山 弘(榎木町)
- 上野 英子(富田町)

- 本康 尊之(湖北町大安寺)
- 南部 曜一(湖北町速水)
- 西川 雄貴(湖北町八日市)
- 七里 俊光(湖北町山本)
- 鳶津 克哉(高月町雨森)
- 岩坪 直(高月町森本)
- 井口 和彦(高月町宇根)
- 弓削 雅外(高月町東柳野)
- 平井 惠洋(高月町磯野)
- 大音 満晴(木之本町古橋)
- 前川 真人(木之本町木之本)
- 山内 直樹(木之本町黒田)
- 横井 慎一(木之本町山梨子)
- 本多 光徳(木之本町西山)
- 二宮 伸夫(木之本町北布施)
- 西川 弓(余呉町下余呉)
- 柏野 博(余呉町中之郷)
- 片岡 裕志(余呉町国安)
- 杉本 健司(西浅井町野坂)
- 太中 新也(西浅井町野坂)
- 西山 員広(西浅井町塩津中)
- 沢田 慎志(西浅井町余)
- 吉澤 義治(西浅井町沓掛)
- 岩佐 真司(西浅井町山田)

◆薬剤師として

市民の健康増進に寄与

- 桑山 修一(宮司町)

就学援助「入学前応援金」を支給します

☎ すこやか教育推進課 ☎ 65・86006



来年4月に小・中学校に入学予定の子どもがいる家庭で、経済的に困りの保護者を対象に、入学準備に必要な学用品費を入学前に援助します。

【対象】

市内在住(令和5年3月末日までに市外に転出予定の人を除く)で、令和5年4月に県内国公立の小・中学校または義務教育学校に入学(義務教育学校7年に進級)する児童生徒の保護者のうち、次のいずれかに該当する場合

- ①世帯全員の市民税が非課税である
- ②令和3年中の世帯所得が、市教育委員会の定める基準額以下である
- ③失業や病気などの家庭事情の変動により、所得が著しく減少した

【支給金額・支給時期】

小学校1年生・義務教育学校1年生 54,060円
中学校1年生・義務教育学校7年生 60,000円

※令和5年2月中旬に支給予定です。

【受付期間】

11月1日(火)～30日(水)

【必要書類】

- ①振込口座がわかる通帳またはキャッシュカードのコピー
- ②住居がアパート・借家の場合は、物件、契約者、家賃額(共益費、駐車場代など除く)がわかるもの
- ※契約書の写しなど
- ③令和4年1月1日時点で市内に住民票がなかった場合は、令和4年度所得証明書(コピー可)
- ④住民票で同一世帯員を別生計として申請する場合は、二世帯分の同種同月の公共料金(電気・ガス・水道のいずれか)の領収書の写し
- ⑤失業などにより所得が著しく減った場合は、それがわかるもの

【申込み】

入学前応援金受給申請書に必要な書類を添えて、担当課に直接提出してください。
※学校や園では受付していません。
※入学前応援金以外の就学援助を受給するには別途申請が必要です。

長浜市立湖北病院職員を募集しています

☎ 長浜市病院事業職員選考委員会(管理課内) ☎ 82・6143



①作業療法士

【採用予定人数】2人

【受験資格】

○平成4年4月2日以降に生まれた人
○理学療法士及び作業療法士法による作業療法士免許を有する人

②臨床検査技師

【採用予定人数】1人

【受験資格】

○昭和52年4月2日以降に生まれた人
○臨床検査技師等に関する法律による臨床検査技師免許を有する人

③臨床工学技士

【採用予定人数】1人

【受験資格】

○平成4年4月2日以降に生まれた人
○臨床工学技士法による臨床工学技士免許を有する人

＜共通事項＞

- 【採用日】令和5年4月1日採用予定
- 【試験日】受験者と調整のうえ決定
- 【申込期限】令和5年1月31日

【受験要件】

○各職種の免許については、令和5年7月末日までに免許取得見込みの人を含みます。
○市内または近接地に居住でき、夜間における拘束体制および休日等の日直体制(当番制)に応じられること
※受験の申込み、選考方法等の詳細は病院ホームページをご確認ください。

○管理栄養士

【採用予定人数】1人

【受験資格】

管理栄養士資格を有する人
※その他、健診センター看護師、病棟看護師、外来看護師、訪問看護師等も募集しています。

【申込方法】

公共職業安定所を通じてお申し込みください。

農業用燃油・肥料費の高騰分に対して支援します

☎ 農業振興課 ☎ 65・6522



農業用燃油・肥料の価格高騰の影響を受けている農業者に対して、高騰分の一部を補助し、経営の安定を図るための支援をします。

【助成対象者】

市内に住所を有し、水稲・麦・大豆・野菜等を生産販売する作付面積のいずれかが10アール以上の者
※支援対象面積は、営農計画書の令和4年度の作付面積を基準とします。

【申請方法】

11月下旬頃に対象者あてに申請書を郵送します。必要事項を記入し、返信用封筒で提出してください。

※営農計画書に記載されていない作付の場合、申請書の郵送はありませんが、助成対象者の要件を満たしていれば申請できます。担当課までお問い合わせください。

【補助の内容】

補助内容は次の2つで、同時に2つの補助を受けることができません。

- 農業用燃油価格高騰に対する補助
- 農業用肥料価格高騰に対する補助

○農業用肥料価格高騰に対する補助

作物	単価(10aあたり)
水稲	1,200円
飼料作物	200円
麦	800円
大豆 そば等	600円
野菜、果樹 花き等	3,200円

○農業用燃油価格高騰に対する補助

作物	単価(10aあたり)	適用
水稲	1,000円	自ら乾燥調製をするもの
	700円	乾燥調製を委託するもの
	300円	共同化をする集落営農組織等
麦、大豆、そば 飼料作物等	500円	—
野菜、果樹、 花き等	1,000円	—

動産公売会を開催します

☎ 滞納整理課 ☎ 65・6517



市税等の滞納処分により差し押えた動産の公売をします。

【開催(入札)期間】11月14日(月)～18日(金) 9時～16時

【開催場所】

市役所本庁舎1階7番窓口(八幡東町)

【物件】

掛軸、骨董品、プラモデル等30点以上
※落札された公売物件は、現状のままお渡しします。

※公売前に滞納市税等が完納になった公売物件については公売中止となる場合があります。
市税等の滞納解消のため、多数のご参加をお待ちしております。



【出品例】

左：空気清浄機能付ファンヒーター(ダイソン)
右：プラモデル
その他多数出品を予定

電気・水道・ガスの子メーターの有効期間を確認しましょう

☎ 商工振興課 ☎ 65・8766



子メーターとは、貸しビル・アパート等で一括して供給事業者を支払った料金を、各テナント等の使用量に応じて配分するために用いるメーターのことです。

子メーターは、計量法で有効期間が定められています。有効期間の過ぎた子メーターは取り替える必要がありますので、最寄りの工事店や修理事業者にご相談ください。

PayPayを利用したお得なキャンペーンを11月末まで実施中です

商工振興課 ☎65・8766

新型コロナウイルスや物価高の影響を受けている市内店舗を支援するため、キャッシュレス決済「PayPay」を利用して買い物や飲食をすると、決済金額の最大20%のPayPayポイントが付与されるキャンペーンを11月末まで実施しています。ぜひご利用ください。

【期間】11月30日(水)まで

【ポイント付与上限】

1か月あたり1万ポイント
(期間合計2万ポイント)

決済一回あたりの上限 1千ポイント

【対象店舗】

市内の小売業、飲食業、サービス業でPayPayに加盟する店舗(大手企業、大手フランチャイズチェーンのほか、一部業種で対象外店舗あり)。

※詳細は市ホームページでご確認ください。



▲このポスターを掲載しているお店が対象です。



下水道使用料の減算について

下水道総務課 ☎65・1600

下水道使用料は、水道水などの使用量から算定しています。畑・庭への散水や融雪等に使用している水道水等については、市の認める減算メーターの設置により、下水道に排水されない分を計測可能であれば下水道使用料から減算できる場合があります。

詳しくは市ホームページをご確認ください。



【注意事項】

○減算メーターの設置と設置後の交換費用は使用者負担になります。
○減算メーターの設置前に設置申請が必要です。

○減算メーターの有効期限は8年間と定められていますので、有効期限内に交換してください。

みんなで防「リ」ラ「リ」子どもへの虐待

子育て支援課 家庭児童相談室 ☎65・6544

11月は「児童虐待防止推進月間」です

児童虐待は、子どもの心身の発達および人格の形成に重大な影響を与えます。虐待を疑うような場面に遭遇したときは、迷わず連絡してください。

児童虐待とは

○身体的虐待
なぐる、ける、叩くなど

○性的虐待
子どもへの性的行為、性的行為を見せるなど

○ネグレクト
家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にするなど

○心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間差別、子どもの目の前で家族に対しての暴力(DV)など

見逃さないで子どもからの「たすけのサイン」

不自然なあざ・傷、極端にやせている、衣服等が不潔、大人の顔色をうかがっているなど

虐待通告・児童相談に関する連絡先

○子育て支援課

家庭児童相談室

☎65・6544

(平日8時30分～17時15分)

○彦根子ども家庭相談センター

☎0749・24・3741(代表)

(平日8時30分～17時15分)

里親家庭の募集
様々な事情から家庭で暮らすことができない子どもを、自らの家庭に迎え入れて養育するのが里親です(養育里親・養子縁組里親等)。一定の研修や審査を受けたあと、里親として登録されます。



生活支援サービス等従事者養成研修を実施します

長寿推進課 ☎65・7786 / choju@city.nagahama.lg.jp

高齢者の家事援助や、自立支援サービスの提供に必要な知識や技術を習得する研修会を開催します。

【対象】

高齢者の自宅での掃除、洗濯、調理、買物支援、高齢者の閉じこもり予防や自立支援を行う通所介護施設で働くことに興味のある人

【取得できる資格】

研修を修了すると、左記の立場で働くための資格を取得できます。

○生活支援型訪問サービスの訪問事業責任者・従事者

○集中支援型訪問サービスの従事者

○活動支援型通所サービスの管理者

○集中支援型通所サービスの管理者

※就職先の紹介はありません。

※各サービスの詳細・市内の事業所については、市ホームページまたは担当課まで。

【日時】

11月25日(金) 10時～17時

【会場】

オンライン(Zoom開催)

※オンラインで研修を受ける環境がない人は、市役所本庁舎多目的ルーム4(八幡東町)へお越しください(定員15人)。

【受講料】

無料

【申込方法】

市ホームページから申込用紙をダウンロードし、担当課までメールで申し込みください。電話や窓口でも受け付けます。

【申込期限】11月14日(月)

第3弾ながはまビブテックチャレンジ実施中

健康増進アプリ「ビブテック」を使ったキャンペーンで、期間中にコースを完歩した人を対象に、抽選で素敵な賞品が当たります。スマートフォンを使って、楽しく健康づくりを始めませんか。

【実施期間】11月23日(水・祝)まで

※商品応募は19歳以上の市民に限ります。

健康企画課 ☎65・7779



女性の抱える悩みごとや暴力の心配ごとなどの相談先があります

人権施策推進課 ☎65・6560

国際連合では、11月25日を「女性に対する暴力撤廃の国際デー」と定め、内閣府ではこの日を最終日とする2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間として全国的に各種啓発活動を行っています。

暴力は、性別や加害者、被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に、配偶者等からの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシアル・ハラスメント等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものです。

もしつらいことや不安な思いをしたら、一人で悩まず、相談窓口につながってください。

【相談窓口】

○女性の権利ホットライン

☎0570・070・810

月～金曜日 8時30分～17時15分

※強化週間：11月18日(金)～24日(木)

月～金曜日 8時30分～19時

土・日曜日 10時～17時

○長浜市子育て支援課家庭児童相談室(女性相談)

☎65・6544

月～金曜日 8時30分～17時15分

○性暴力被害者総合ケア

☎090・2569・3105

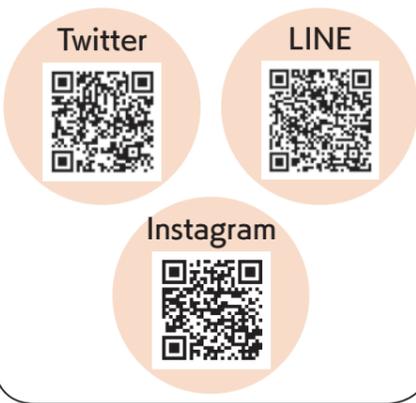
※「長浜市女性の悩み相談」21ページ「各種無料相談」に掲載も利用ください。

※「長浜市女性の悩み相談」21ページ「各種無料相談」に掲載も利用ください。

LINEでイベント情報等を配信中。ぜひ登録ください!



他にも、まちの話題や美しい長浜の景色を各SNSで配信しています。ぜひチェックしてみてください。



絵手紙作品展を開催します



長浜子どもちかい・長浜子育て憲章推進事業として募集した絵手紙の入賞作品を巡回展示します。

日・場

①11月4日(金)～10日(木)

湖北まちづくりセンター(湖北町速水)

※火曜日・祝日休館

②11月12日(土)～20日(日)

びわ湖図書館(難波町)

※月・火曜日休館

③11月25日(金)～29日(火)

余呉まちづくりセンター(余呉町中之郷)

※月曜日・祝日休館

④12月2日(金)～7日(水)

北部振興局1階ホール(木之本町木之本)

⑤12月10日(土)～21日(水)

ながはま文化福祉プラザ(高田町)

※火曜日休館

⑥令和5年1月11日(水)～20日(金)

市役所本庁舎1階市民交流ロビー

(八幡東町)

内 小学1年生～中学3年生(義務教育学校含む)と一般の計10部門それぞれから選考された最優秀賞、優秀賞、佳作の計90作品を展示。

問 教育改革推進室(☎65・8604)

「絵で伝えよう！わたしのまちのたからもの」SDGs作品展開催



市内の小・中学生が、地域の豊かな自然や人々の交流、伝承行事、古い町並みなど、未来に伝えていきたい「わたしのまちのたからもの」を、SDGs(持続可能な開発目標)の視点から絵で表現した作品を巡回展示します。

日・場

①11月5日(土)～16日(水)

高月図書館(高月町渡岸寺)

②11月19日(土)～27日(日)

浅井図書館(大依町)

③12月1日(木)～8日(木)

イオン長浜店(山階町)

※①、②は月・火曜日休館

内 入賞作品100点

問 長浜ユネスコ協会(生涯学習文化課内)(☎65・6552)



▲前回の作品展の様子

ジヨブカフェ事業フオーアップクラス受講生募集



自分の好きなことや特技を活かして仕事をしたい女性へ、事業や活動をするための実践的な学びを提供します。

第1回

日 11月8日(火)10時～11時30分

内 個人事業主必見！マネーセミナー

講 キャリアコンサルタント

伊藤まゆみ氏

第2回

日 11月16日(水)10時～11時30分

内 先輩起業家の軌跡に学ぶ

講 macumac オナー

熊洞えりか氏

各回共通事項

場 LOCO Living(北船町)

対 起業、地域活動に挑戦したい女性

※ジヨブカフェ卒業生も参加できます。

定 先着15人(お子さん同伴可)

持 筆記用具、メモ

申 合同会社LOCO(☎53・4480)

公式LINE: @346hxis



▲申込先LINE

「びょういんの参観日」開催



子どもたちに病院の仕事について知ってもらうための体験ツアーを実施します。

日 11月19日(土)10時～12時

場 市立長浜病院(大成支町)

対 小学生

定 先着10人(保護者含む)

申 電話で左記まで。

締 11月11日(金)

※定員になり次第締め切ります。

他 コースごとに開始時間が異なります。

詳細はホームページまで。

問 市立長浜病院経営企画課

(☎68・2325)

長浜市青少年育成「市民のつどい」開催



次代を担う青少年が夢と希望を持ち、健全に成長できるよう、市民みんなで考え、よりよい社会を築くために「市民のつどい」を開催します。

日 11月20日(日)13時～16時

場 浅井文化ホール(内保町)

内 ○明るい家庭づくり標語の表彰

エンディングノートを作れませんか



エンディングノートとは、人生をよりよく生きるため、自分の望む最期や思いをつづったものことです。

誰でも、命にかかわるような大きな病气やけがをする可能性があります。命の危険が迫った状態において、約7割の人は、治療やケアなどについて自分で決めたり、人に伝えたりすることができなくなるといわれています。

長浜米原地域医療支援センターでは、もしもの時についてゲーム感覚で考える「もしバナゲーム」やエンディングノートの出前講座を行っています。もしもの時に備えて、自分の望む最期について考え整理するきっかけとしてご利用ください。エンディングノートは、左記のホームページのメニューボタン「関係資料」からダウンロードできますので、こちらも活用ください。

問 長寿推進課(☎65・7789)

長浜米原地域医療支援センター

(☎65・2755)



▲長浜米原地域医療支援センターホームページ

花の寄せ植えを楽しんでみませんか



長浜市住みよい緑のまちづくりの会では、「花と緑の寄せ植え教室」を開催します。お一人やご家族での参加も大歓迎です。

日 11月26日(土)午前の部 10時～

午後の部 13時～

場 長浜サンドーム(宮司町)

対 市内在住または市内へ通勤・通学している人

定 各部先着30人

費 大人1,500円

中学生以下500円

持 作品持ち帰り用の袋、移植こて等

申 11月8日(火)9時以降に電話で左記まで。

※定員になり次第締め切ります。

問 長浜市住みよい緑のまちづくりの会事務局(都市計画課内)(☎65・6541)

やさしい日本語でコミュニケーション講座開催



誰もが住みやすいまちづくりを進めるため、普段使用する日本語よりも簡単で、外国人にも分かりやすい「やさしい日本語」でのコミュニケーション方法を基礎から学ぶ講座を開催します。

日 11月22日(火)14時～16時

場 市役所本庁舎多目的ルーム1・2

(八幡東町)

講 チーム「やさしい日本語」

福田一也氏

定 先着30人

対 やさしい日本語に興味がある人、外国人とコミュニケーションをとる機会があ

「絵本の世界を楽しもう」講演会開催



日 12月11日(日)10時～12時15分

場 長浜まちづくりセンター(さまざまなタウン)多目的ホール(高田町)

内 ○第一部「絵本の『楽しさ』」

※講師による読み聞かせあり

○第二部「絵本を通じた『子どもの育て方』」

講 絵の本あれこれ 研究家 加藤啓子氏

対 ○第一部 子どもから大人までごなたでも

○第二部 読み聞かせをしている人、読み聞かせに興味がある人、お子さんやお孫さんへの読み聞かせに活かしたい人

定 各部先着60人

費 中学生まで無料

大人200円(当日支払い)

申 11月14日(月)から、市ホームページの申込フォームまたは電話で担当課まで。

問 長浜市言葉を大切にするまちづくり推進協議会(生涯学習文化課内)(☎65・6552)

保健だより

長浜市保健センター（健康推進課） ☎65-7751（子育て、成人の相談）
 保健センター高月分室（北部健康推進センター） ☎85-6420
 ☎65-7759（保健予防事業について）

今年度最後の総合健診日程を追加します

【日 時】12月24日(土) 受付：9時～11時
 【場 所】ながはまウェルセンター（小堀町）
 【健診項目】
 ・国保特定健診 ・大腸がん検診
 ・生活習慣病健診 ・肺がん検診
 ・肝炎ウイルス検診 ・子宮頸がん検診
 ・胃がん検診 ・乳がん検診

【申込方法】担当課まで電話、もしくは下記QRコードからWEBでご予約ください。
 ※各検診はそれぞれ定員があります。お申し込みはお早めに。

▶総合健診 WEB予約サイト 



12月1日は「世界エイズデー」です

エイズは「後天性免疫不全症候群」といい、HIVウイルスに感染して発症する病気です。
 近年、エイズの治療法の進歩により、HIVウイルスに感染していても早期に把握し、治療を開始・継続することでエイズの発症を防ぎ、社会生活が送れるようになっています。また、治療を継続して体内のウイルスが減少すれば、他の人への感染リスクも大きく低下することも確認されています。
 HIV検査を受けることで、HIVウイルスに感染しているかどうか分かります。検査は保健所で「無料・匿名」で受けることができます。

エイズやHIV感染の相談や検査について
 ▶滋賀県ホームページをご覧ください 

楽しく手洗い方法を学べる動画を配信しています

新型コロナをはじめとする感染症予防の基本のひとつは「手洗い」であり、ウイルスや菌の感染から体を守るための大切な習慣です。
 今回、職員手作りの手洗い動画を配信しました。正しい手洗い方法を知っていただき、ご自身だけでなく、周囲の人にも正しい方法をぜひお伝えください。

長浜市 
 ▼動画はこちら 

乳幼児健診 受付時間：偶数日生まれ（13時～13時35分） 奇数日生まれ（13時35分～14時15分）

健 診	対象児の生年月日	会場・実施日		持ち物 【共通】母子健康手帳 質問票、バスタオル *同伴の人は必ずマスクの着用
		保健センター 長浜・浅井・びわ・ 虎姫地区（通訳あり）	高月分室 湖北・高月・木之本・ 余呉・西浅井地区	
4か月児健診	令和4年8月	1～15日生	12月22日(木)	12月19日(月)
		16～末日生	12月23日(金)	
10か月児健診	令和4年2月	1～15日生	12月20日(火)	12月16日(金)
		16～末日生	12月21日(水)	
1歳8か月児健診	令和3年4月	1～15日生	12月12日(月)	12月2日(金)
		16～末日生	12月13日(火)	
2歳8か月児健診	令和2年4月	1～15日生	12月7日(水)	12月14日(水)
		16～末日生	12月8日(木)	
3歳8か月児健診	平成31年4月	1～15日生	12月5日(月)	12月9日(金)
		16～末日生	12月6日(火)	

お住まいの地区以外の会場で受診される場合は、2日前までに連絡してください。当日午前11時の時点で暴風を含む警報または特別警報が発令された場合は中止します。感染対策として、計測・診察時にバスタオルを使用します。お手数ですが、ご持参ください。

子育て個別相談会、離乳食のおはなしタイム（予約制、要申込）

●オンラインでの相談もできます。計測のみのご希望も、予約が必要です。
 対象や日程は、市ホームページでご確認ください。 

子育て応援フェスタ開催

子育て応援フェスタ実行委員会事務局（子育て支援課内）
 ☎65-6514

11月12日(土)～12月11日(日)の期間で、子育て応援フェスタを開催します。対象者の記載がないものは、どなたでも参加できます。申込方法等の詳細は市ホームページをご確認ください。




性教育講座

「自己肯定感をもてる子育ての秘訣」

と き ①11月12日(土)、②12月10日(土)
各回10時～11時30分

ところ ①長浜市民交流センター（地福寺町）
②ささなみタウン(高田町)

講 師 中村 郁恵 氏(岡崎医院)

対 象 ①どなたでも ②子どもに関わる
仕事に従事している人

定 員 ①50人 ②20人

講演「親子の幸せ3つのコツ」

と き 11月19日(土)
10時～11時30分

ところ 神照まちづくり
センター（神照町）

定 員 50人

講演「子育てパパ大作戦」

と き 12月4日(日)
10時～11時30分

ところ 長浜市民交流センター
（地福寺町）

定 員 30人

映画『夢みる小学校』上映会

と き 11月20日(日)
10時30分～12時
13時30分～15時
（2回上映）

ところ 湖北まちづくりセンター
（湖北町速水）

定 員 各回100人

講演「ひといちばい敏感な子の 子育てのアドバイス」

と き 11月28日(月)
10時～11時30分

ところ 長浜市民交流センター
（地福寺町）

講 師 横山 由紀子 氏

定 員 30人(託児は15人まで)

料理教室

「楽ちん 楽しい まいにちごはん」

と き 12月11日(日)
10時～11時30分

ところ 神照まちづくりセンター(神照町)

講 師 堀江 昌史 氏(丘峰喫茶店)

対 象 子育て中の人

定 員 15人

費 用 500円程度



※「親子の幸せ3つのコツ」「子育てパパ大作戦」の講師は柏崎 元皓 氏(浅井診療所)です。

市立病院通信 139

お元気ですか



このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ“健康豆知識”などを紹介します。

帯状疱疹ワクチンについて

帯状疱疹は、水痘・帯状疱疹ウイルスが原因で起こる病気です。このウイルスは子どもの頃に水痘(水ぼうそう)として発症し、その後、神経の中に長期間潜んでいます。若く健康なときは特に問題ありませんが、50歳を超えると免疫力が徐々に低下し、潜んでいたウイルスが再び活動することで帯状疱疹にかかりやすくなります。80歳までに3人に1人がかかると言われていています。

一般的な症状としては、皮膚にピリピリとした痛みを感じた後に、水ぶくれを伴うような赤い皮疹が出るのが多いです。発症した場所によっては、眼や耳に合併症を起すこともあります。

また治療後も、難治性の神経痛など、後遺症に悩まされる人も少なくありません。一度かかって、しばらくすると再発

する可能性もあります。令和2年から、50歳以上の人で「シングリックス」ワクチンが接種可能となりました。このワクチンを接種すると、帯状疱疹にかかる確率や、帯状疱疹にかかった後神経痛になる確率が約9割減少すると報告されています。病原性をなくしたウイルスの一部を使用した「不活化ワクチン」であり、従来の生ワクチンと異なり免疫抑制状態の人でも接種が可能です。水痘ワクチン定期接種前の乳児がおられる人、免疫抑制状態の人やその周囲の方は特に接種をおすすめします。

長浜市立湖北病院では、シングリックスワクチンの接種を行っています。費用は1回分が約21,400円令和4年10月時点で、約2ヶ月空けて計2回の接種となります。

自分の思い描く健康な姿で日々を過ごすには、規則正しい食事や運動、睡眠が最も大切です。そしてそれらに加え、帯状疱疹による症状を防ぐ手段として、ワクチン接種を考えてみてはいかがでしょうか。接種希望の人はぜひ当院までご連絡ください。

問 長浜市立湖北病院
☎82・33315(代表)

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、政策デザイン課(☎65-6504)までお知らせください。

ながはま見聞録

Nagahama Hotnews



10月1日(土)~2日(日) 芸術の楽市楽座を満喫

中心市街地一帯で、3年ぶりにアートインナガハマが開催されました。約120組が出展し、訪れた人々は直に作家の想いを聞いたり、作品制作を体験したりするなど、芸術の秋を満喫していました。えきまちテラスや曳山博物館前広場ではライブペインティングが行われ、訪れた人々は作品の制作過程を楽しみながら、できあがった圧巻の作品に心を打たれている様子でした。

10月2日(日) 戦国ムードが会場を包みました

小谷城戦国歴史資料館前広場で、小谷城戦国まつりが3年ぶりに開催されました。会場には特設ステージが設けられ、小谷こども園児による和太鼓演奏や、小谷小学校児童による小谷城賛歌合唱など披露されていました。また、イベントの最後を飾る武者行列では、武士たちが広場を練り歩き、会場は戦国ムードに包まれていました。



10月8日(土) 火縄銃の演武が披露されました

長浜城歴史博物館前広場で、4年ぶりに火縄銃大会が開催されました。当市の国友鉄砲研究会をはじめ、鹿児島県西之表市から種子島火縄銃保存会、大阪府堺市から堺火縄銃保存会、彦根市から彦根鉄砲隊が出演しました。それぞれの団体が火縄銃技術を演武として披露し、見る人々は感嘆の声をあげていました。

10月9日(日) スポーツの秋、浅井を走り抜けて

浅井地域を走るあざいお市マラソンが、4年ぶりに開催されました。種目は小中学生の3km、親子で走る3km、一般参加のハーフ(約21km)があり、全体で686人が参加。参加者は、自己記録の更新や完走をめざして、自然豊かなコースを力強く走りぬけていました。完走し、すがすがしい表情を浮かべるランナーたちに、会場では観客やスタッフが拍手を贈っていました。



市長コラム⑧ ひとことめし 一言主



浅見 宣義

「病院の再編」

市民の皆さんに引き続き安心して暮らしていただくために、医療をとりまく課題が2つあります。まず、各病院に重複する診療科目(内科、外科など)を、1つまたは2つに再編することです。次に、診療科目の再編に伴い、3つの病院の経営を再編することです。現在、長浜市には市市立長浜病院、長浜市立湖北病院と日本赤十字社長浜赤十字病院が経営する3つの病院があります。その3つの病院の経営を、長浜市または地方独立行政法人による公営か、日本赤十字社などによる民営か、どちらを主体に再編するのかがという課題です。

これらの背景の一つには、2024年4月に始まる医師の働き方改革があります。つまり、超過勤務が異常に長い医師の労働時間を制限する働き方改革が実施されれば、実働する医師数が減少し、診療科目を重複させた病院が並立することが不可能になります。また、診療科目の再編で採算の取

れない病院が生じるため、病院経営を1つにして、3つの病院全体で採算がとれるようにする必要があります。実は、本年6月22日、医師を派遣する京都大学医学部と滋賀医科大学から長浜市長宛に、病院再編を早急に進めてほしい、それが進まない場合には、重複して医師を配置することへの協力は困難という要望書が提出され、病院の再編は待ったなしの状況にあります。

しかし、これはチャンスでもありません。病院の診療科を再編し、経営を安定させることで、持続可能な医療体制を作ることができれば、優秀な医師・看護師などに長期にわたって長浜で勤務してもらえる可能性があります。

9月定例会で、病院経営を検討する経費についての補正予算を承認いただきました。来年9月に結論が出せるように、今後議会や市民の皆さんに必要な情報を開示したうえで、皆さんの暮らしと医療を守るためしっかりと進めてまいります。



ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとくあり輝いています。このコーナーでは、数ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。

国重要文化財
「西徳寺本堂」
所有者：西徳寺
指定日：昭和61年5月24日指定

西徳寺は、木之本町赤尾に所在する真宗大谷派の寺院です。15世紀中期にこの地域の武士だった磯野種秀が、村人の勧めに応じて開いたとされています。

現在の本堂は、江戸時代の正徳3(1713)年に建立され、元文3(1740)年から大正14(1925)年までに4回の改修が行われました。本尊を安置する内陣を中心にたびたび改修が行われるなど、時代とともに本堂にも変化がありました。

平成4年の解体修理で、西徳寺は建立当初の本堂の姿にほぼ復原されました。さらに、解体修理から約30年が経った令和3年から、屋根の全面葺替えとその他の保存修理を行い、令和4年5月27日に竣工しました。これらの解体修理等により、三つ並びの仏

壇、内陣と外陣という間の境目の引障子など、真宗本堂のほぼ初期の姿をみることができるようになりました。また、境内には長浜市指定文化財である鎌倉時代の七重塔弘安10年8月銘が建立されています。現在に至るまで改修・修理を繰り返して、守り継がれてきた西徳寺を訪れてはいかがでしょうか。 ※見学は事前予約が必要です。



▲七重塔からみる西徳寺本堂

問 歴史遺産課(☎65・6510)



(公財)長浜文化スポーツ振興事業団から、
講座・教室・イベントの情報をお届けします！
～新型コロナウイルス感染拡大予防対策をとり、
安全な事業運営に努めます～

第25回文スポ理事長杯 グラウンド・ゴルフ大会

【と き】11月16日(水) 9時～12時30分 ※雨天時は11月17日(木)に延期

【ところ】神照運動公園 多目的競技場(神照町)

【対 象】一般男女

【参加費】1人500円(税込み)

【定 員】先着150人

【内 容】24ホールの個人ストロークマッチ

【結 果】上位入賞者のお名前・写真等を報道機関に情報提供します。

【申込み】11月1日(火)から受付開始します。直接または電話で。

問・申 (公財)長浜文化スポーツ振興事業団 神照運動公園(☎65-3399)



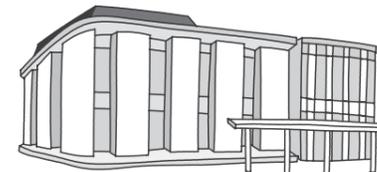
▶神照運動公園
イベント情報



■各種無料相談 ★印は予約が必要です。

相談名	日 時	場 所	問合せ先・申込先
行政相談・ 人権相談	11月10日(木)・17日(木)・24日(木) 12月1日(木)・8日(木) 10時～12時 ※11月24日(木)・12月8日(木)は人権相談のみ	さざなみタウン ながはま文化福祉プラザ(高田町)	行政相談 滋賀行政監視行政相談センター (☎077-523-1100) 人権相談 大津地方務局長浜支局 (☎62-0565)
	11月17日(木) 10時～12時	木之本まちづくりセンター (木之本町木之本)	
	11月24日(木) 10時～12時 ※人権相談のみ	社協木之本福祉ステーション (木之本町千田)	
	11月30日(水) 10時～12時	社協湖北センター(湖北町速水)	
	12月2日(金) 10時～12時	浅井支所(内保町)	
	12月2日(金) 13時～15時	余呉まちづくりセンター(余呉町中之郷)	
	12月5日(月) 10時～12時	虎姫まちづくりセンター(田町)	
	12月6日(火) 10時～12時	びわ高齢者福祉センター(難波町)	
結婚相談	11月5日(土) 10時～12時	さざなみタウン	社会福祉課(☎65-6536) ※登録は市ホームページ「結婚支 援」で検索または下記QRコー ドから。 ※いずれの会場も提供 できる情報は同じで す。
	11月10日(木)・17日(木)・24日(木) 18時～20時	ながはま文化福祉プラザ(高田町)	
	11月2日(水) 15時～17時	高月支所1-A会議室(高月町渡岸寺)	
	11月9日(水)・16日(水) 15時～17時	高月まちづくりセンター(高月町渡岸寺)	
	11月26日(土) 10時～12時	高月まちづくりセンター(高月町渡岸寺)	
女性の悩み 相談★	11月10日(木) 10時～13時 11月19日(土) 13時～16時	市民交流センター(地福寺町)	平日：人権施策推進課 (☎65-6556専用ダイヤル) 土日祝：市民交流センター (☎65-3366)
	一日年金 相談所★	11月17日(木) 10時～16時	市役所本庁舎5階5-C会議室 (八幡東町) 彦根年金事務所 お客様相談室 予約受付専用ダイヤル (☎0749-23-5489)

さざなみタウンは「やってみたい」ができる場所。
あなたのいろんな「やってみたい」を応援します。



長浜まちなかフェスタ2022 開催中!

長浜に暮らす人が集い、豊かな暮らしや住みよいまちについて考える機会として、10月23日から『長浜まちなかフェスタ』を開催しています。今後もさまざまなイベントを開催していきますので、ぜひお越しください。

11月のイベント

長浜ものづくりTECH 2022

日時 11日(金) 10時～17時
12日(土) 10時～16時
場所 長浜商工会議所(高田町)
内容 湖北地域の製造、ものづくり
事業者が自社の技術や
企画力をPRします。



まちなか花いっぱい活動

日時 20日(日) 8時～
場所 長浜えきまちテラス(北船町)
内容 駅とえきまちテラスをつなぐペDEST
リアンデッキ花壇に、花を植栽します
(要申込)。



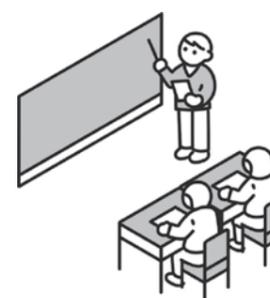
大カロム大会

日時 20日(日) 9時～11時
場所 長浜まちづくりセンター(高田町)
内容 多世代で滋賀の伝統的なボードゲーム
を楽しみませんか(要申込)。



ながはまコミュニティ・カレッジ学園祭

日時 12日(土) 13時～17時
場所 高月まちづくりセンター
(高月町渡岸寺)
内容 得意分野や趣味をも
つ市民が「センセイ」
になり、市民同士が楽
しく学び教え合う多彩
な授業を約20コマ開
講します(一部要申込
み)。



健康づくり講演会

日時 24日(木) 13時30分～15時
場所 長浜まちづくりセンター(高田町)
内容 オーラルフレイル予防と
健康長寿についての講演会
(要申込)。
講師 すぎとう まさたか
杉藤 雅孝氏(市立長浜病院
歯科口腔外科医師)



【問合せ・申込み】長浜まちづくりセンター(☎62-1808) もしくは各QRコードからご確認ください。

お問い合わせ

【ながはま文化福祉プラザ】

文化福祉プラザ室 / ☎ 65-6907
ながはま市民協働センター / ☎ 65-6525
長浜まちづくりセンター / ☎ 62-1808
長浜図書館 / ☎ 63-2122
長浜市地域福祉センター / ☎ 62-1804
(長浜市社会福祉協議会)

【長浜商工会議所・長浜ビジネスサポートセンター】

長浜商工会議所 / ☎ 62-2500
長浜ビジネスサポートセンター / ☎ 53-2770

ホームページ



YouTube



Twitter



みんなの掲示板

市民の皆さんのサークル・団体が行う催しを掲載します。

●おこわり
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、催しが延期や中止になることがあります。お問合せは主催者にお願います。

お知らせ

◆「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます
国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。今年、国民年金保険料を納めた人に、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が日本年金機構から送付されます。年末調整や確定申告を行う時に必要になりますので、大切に保管してください。
問 彦根年金事務所 国民年金課 ☎0749・23・1114

催し

◆ふれあい音楽会
11月13日(日)14時～16時 場 南郷里まちなづくりセンター(新栄町)内1部・フォークソングユニット、2部・彩音合奏団 問 彩音合奏団 清水 ☎090・9092・7726

◆バーテあざい65歳以上 温浴無料キャンペーン
11月2日(水)～30日(水) 対 市内在住の65歳以上の入浴料32年11月30日以前に生まれた人(定)各日20人 申 電話もしくは受付事前予約制 他 無料招待は期間中1人1回まで。受付で生年月日が確認できるもの(運転免許証または保険証)を提示ください。 問 バーテあざい ☎76・1126 ※火曜休館

◆第11回エレキの秀やん 一人ライブ
11月19日(土)13時～15時 場 ながはま文化福祉プラザ(高田町)内カラオケに合せて懐かしい曲をエレキギターで演奏します 費 500円 問 田中 ☎rosie@apis.palapa.jp

◆湖北じんけんネットワーク 講座「宗教に差別のない世界を求めて」
11月6日(日)14時～16時 場 ながはま文化福祉プラザ1階1A・1B会議室(高田町)内 長浜を中心に活動した部落解放運動家 朝野温知・通称「温知」さんの生涯とその活動について学び、部落問題について考える 講 田邊九二彦・早川紀久子・山崎健二 定 先着50人 申 左記QRコードで。 問 湖北じんけんネットワーク 田邊 ☎090・5640・9937

◆第31回料理展示会
11月16日(水)10時～14時(昼食の販売は11時～13時30分) 場 滋賀県調理短期大学校分木町(内)料理展示、ビーフカレー(150食)の販売、調理デモンストレーション 問 滋賀県調理短期大学校 ☎62・0795

◆星の音楽・和の心で繋がる 癒しの音楽コンサート
11月27日(日)13時開場、14時開演 場 慶雲館・新館(港町)内 コンサート(シンセサイザー・ピアノ、クラスタルボウル・ミラ、ダンス・吉村真由美、マルシェ(ガラス作品他) 定 先着150人 ※親子チケットあり。 費 3,500円(全席自由) 他 3ガマツト膝掛け持ち込み可 申 左記QRコードで。 問 饗場 ☎080・6150・9817

◆健康教室
11月10日(木)13時30分 場 長浜市民交流センターホール(地福寺町)内 透析にならないように糖尿病から腎臓を守りましょう 講 市立長浜病院 腎臓代 謝内科責任部長 森田 義方 問 湖北医師会 ☎65・3600

掲載希望の場合は、下記の締切までにメールで原稿をお寄せください。 kouhoushi@city.nagahama.lg.jp
1月号：11月16日(水) 2月号：12月15日(木)
●営利目的など掲載できない催しもあります。詳しくは政策デザイン課(☎65-6504)までお問合せください。

◆観光ガイド養成講座
11月18日(金)～令和5年1月27日(金)の間で9回開催(各回2時間程度) 場 長浜城歴史博物館研修室(公園町)内 学芸員による講義と現役ガイドによる現地研修 定 先着10人 費 1,000円 締 11月11日(金) 問 長浜観光ボランティアガイド協会 ☎65・0370

◆男性介護者のつどい 「彦根こんき会」
地域を問わず、ぜひお気軽にご参加ください。 日 毎月第2月曜日 10時30分～15時 場 彦根市民交流センター(彦根市里根町) 対 認知症のある人を介する男性介護者 費 200円(要別途空調費) 問 家族の会 滋賀県支部(月) 金 10時～15時 ☎077・567・4565

◆健康麻雀 参加者募集
健康麻雀は、お金を「賭けない」・お酒を「飲まない」・タバコを「吸わない」をモットーにした麻雀です。 認知症予防、脳トレ、友達づくりに最適です。 日 主に毎週火曜日、土曜日の13時～17時 場 高月駅東口構内会議室 高月町落川 費 500円 申 電話もしくはメールで左記まで。 問 長浜健康麻雀倶楽部 安田 ☎070・4287・6038 / yei@zeus.onetnet.jp

◆長浜米原休日急患診療所 11月の診療日のお知らせ
コロナウイルス感染拡大防止のため、必ず電話のうえ、マスクを着用し受診ください。
※インフルエンザ、新型コロナウイルス等の感染症検査は行っておりません。
☎65・1525
※電話はおかけ間違いのないようにご注意ください。
【診療日】
11月3日、6日、13日、20日、27日
12月4日、11日、18日、25日、30日、31日
【受付時間】
8時30分～11時30分
12時30分～17時30分
【診療時間】9時～18時
【診療科】内科・小児科
【場所】
湖北医療サポートセンター「メディアサポート」内(高司町1-8-1)
※受診時は保険証・福祉医療券・お薬手帳・母子健康手帳・乳幼児の場を忘れなく。
※診療日は日曜・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)です。
問 地域医療課 ☎65・6001

有料広告欄
ぽかぽか、快適。自然と団らの時間が生まれる家。
ユニバーサルホーム 長浜店
☎0749-65-8415
長浜市八幡東町14ハウスセレクション長浜内 営/9:30-17:30 休/毎週火曜日・水曜日

相続・離婚・交通事故・不動産・金銭トラブル...
弁護士に気軽に相談できます。
夜間・休日の相談にも対応(要予約)
☎0749(68)3833
長浜市役所前法律事務所
長浜市八幡東町432-10-2階(長浜市役所東口玄関前)
弁護士 中村 明宏(滋賀弁護士会所属) 駐車場有

4年ぶりに長浜きもの大園遊会が運営委員会によって開催され、参加者は着物姿でお茶席や競技かるた体験など和文化を楽しみました。散策する着物姿の人々が市街地を華やかに彩り、見る人々に美しい秋の訪れを感じさせました。(10月8日撮影)

ときめ輝びと

日本の魅力を世界に発信



登録者数約47万人YouTuber
まるい丸井 カミラ さん(柿木)

今回は、YouTubeやInstagram等で、日本文化や日本語を世界へ発信する丸井カミラさんにお話を伺いました。

Q.活動のきっかけを教えてください。

小さい頃にブラジルから日本へ移り住んだ当初、自分や母親が日本語を理解できず、悔しい思いをしたことが根本にあります。でもその悔しさをばねに、自分がきちんと日本語を勉強すると、他の日本人の子たちとコミュニケーションをとることができるようになりました。そしていろいろなたちと出会うことができ、日本や長浜の良いところをたくさん知ることができました。「自分と同じように言語の壁に当たる人々の助けになりたい」「きちんと勉強して、言葉の壁を超えたら日本のすばらしいところを知ることができると考え、日本のことを知りたいブラジルやポルトガル語圏の人たちに向けて、SNSで日本文化の発信や日本語の講座を始めました。

Q.活動の中で大事にしていることはなんですか。

日本語のオンライン講座では、「たくさんある日本の素敵な場所に、少し日本語を話せるだけで行くことができる」ということをモットーに、言語だけでなく、観てくれた人が日本に来るときのために、日本の慣習や文化についても教えています。

また、住みやすく歴史のある長浜のことも伝えるために、伝統的な行事や長浜での生活のリアルな風景を発信しています。歴史ある建造物や催事については、その歴史や背景も紹介しています。

Q.活動を通して、やってきてよかったと感じたことはどんなことですか。

以前ブラジルに行った際、ファンの人から「あなたの発信で日本に行きたいと思うようになった」、「いつも楽しませてもらっている」という言葉をいただきました。登録者数やいたたくコメントは多いけれど、実際に観てくれている人に会うのは初めてだったので、発信してきた成果を実感しました。また、それと同時に、自分の発信の影響に対して、責任をより強く感じるようになりました。

これからも日本文化や日本語の発信を通じて、アパレルブランドのたちあげなど新しいことをやっていきたいと熱心に語る丸井さん。チャンネル精神あふれる丸井さんの活動は、日本と世界をつなげていきます。

ながはまの自然不思議発見!

エピソード 28
秋の訪れのサイン「紅葉」

このエピソードを紹介するおもしろ動画はコチラ

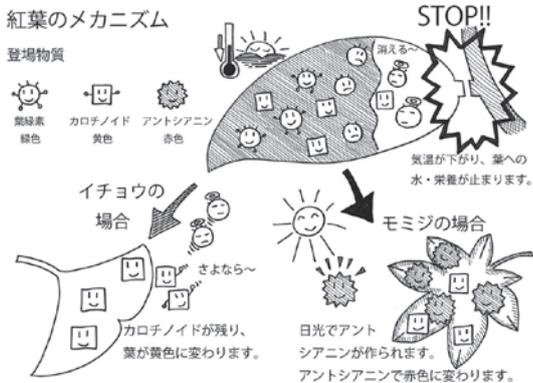


秋の深まりとともに、山の木々が一斉に色づき始めました。鶏足寺や孤篷庵など市内の紅葉スポットもいよいよ見頃を迎える頃です。モミジの赤、イチヨウの黄色、ケヤキのオレンジ色など、木の種類によって色づきかたはさまざま。この時期は山全体がちぎり絵のようにモザイク状に彩られます。まるで化粧をするかのよう。紅葉の色の変化は、日照時間や気温の変化を樹木が感じて、冬支度を始めたサインです。気温が低い山頂から徐々に色が変化し始め、やがて里へと下りてきます。紅葉はよく「色づく」といいますが、実は紅葉の初期段階には、葉緑素がなくなり黄色くなるという変化があります。そのため、正確には「色がぬける」と表現すべきかもしれません。

日本の紅葉は、世界でも有数の美しさだといわれます。紅葉する樹種が多く、それぞれに違った色合いが出るために、秋の山は色どり豊かになるのです。長浜では太平洋側の気候と日本海の気候がぶつかり合うため、さらに樹種も豊富になり、多彩な紅葉が見られる地域だといえます。

紅葉は木々の冬支度の過程で起こる色彩のショーです。木の種類や葉の変化を想像しながら、紅葉の色合いを楽しんでみませんか。

問 湖北野鳥センター
(☎79・12009)



人口と世帯数

令和4年10月1日現在

人口	115,358人(-51)
男	56,464人(-33)
女	58,894人(-18)
世帯数	47,359世帯(+29)

()は前月との比較

長浜市の情報をスマホでチェック

長浜市 ホームページ	Twitter 長浜市広報	Facebook 長浜市教育委員会	Instagram #長浜ちよびっく	YouTube はま～るtb.	広報紙をスマホで マチイロ	防災情報等を配信 LINE

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けしているほか、市民交流センターや図書館、まちづくりセンターなど市の公共施設やスーパー、診療所などにも置いています。また、市ホームページ、スマホからもご覧いただけます。声の広報も作成していますので、ご希望の場合は政策デザイン課まで。